

きたかみ 社協だより

社協は、社会福祉協議会の略称です。

No.178

発行：平成31年4月26日

編集発行 社会福祉法人 北上市社会福祉協議会 〒024-0012 北上市常盤台二丁目1番63号
TEL 0197-64-1212 FAX 0197-64-7580 E-mail shakyou@kitakami.ne.jp ホームページ <https://www.kitakami-shakyo.jp/>
この「きたかみ社協だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

地域 まるまる す・ま・い・る プラン

第4次北上市地域福祉活動計画（平成31年度～平成35年度）を策定しました

北上市地域福祉活動計画は、市民がお互いに支えあい・助けあう地域社会をつくり、誰もが安心して自立した生活を送ることができる地域社会を実現するため、市民や行政、社会福祉関係者・機関などが連携し、具体的に取り組む活動などをまとめた実践的な（地域ぐるみの福祉を進める）計画です。

市民一人ひとりが、年齢や障がいの有無、福祉の担い手・受け手など立場の違いに関わらず、互いに支えあい・助けあい、必要な支援やサービスを受け、その人らしく自立した生活を送り、また、社会参加をしながら、いきいきと安心して健やかに暮らせる地域社会の実現を目指します。

【基本目標】

- ①地域福祉を担う人づくり
- ②地域福祉を支えるネットワークづくり
- ③充実した福祉サービスの仕組みづくり
- ④暮らしやすい地域環境づくり

【計画を推進するに当たっての10の重点事項】

- ①生活困窮者支援の強化
- ②コミュニティソーシャルワーカーの配置による実践的な地域支援の取り組み
- ③ボランティア活動センターの機能強化
- ④地域福祉と地域づくりの一体化
- ⑤高齢者ふれあいデイサービス事業を活用した地域づくりの推進
- ⑥災害時等における円滑な避難支援体制づくり
- ⑦権利擁護の総合的な支援の推進
- ⑧生活支援コーディネーターの配置による高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備
- ⑨社会福祉法改正、社会福祉法人改革に対応した取り組みの推進
- ⑩福祉事業（サービス）や福祉活動の情報提供の仕組みづくり

詳しい内容は、当協議会本部・各支部、また当協議会ホームページでご覧になれます。

当協議会広報紙の名称を、「きたかみ福祉だより」から「きたかみ社協だより」に変更いたしました。社協の取り組みや活動を知っていただき、また、社協をより身近に感じていただけるような情報発信に努めてまいります。

- 社協だよりの表紙を飾る写真を市民の皆様から募集します。
詳しくは8ページをご覧ください。

新年度のスタートにあたり

社会福祉法人北上市社会福祉協議会
会長 齋藤 伸

桜の便りが次々に聞かれるこの折、市民の皆様におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日ごろは私ども北上市社会福祉協議会の運営や事業の推進に対しまして、多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、4月は当協議会の新年度における活動のスタートの時であります。今年度は、平成31年度から5カ年間にわたり当協議会が取り組む「第4次北上市地域福祉活動計画」の初年度となることから、地域福祉活動計画に掲げる5つの視点を大切に、10の重点項目を基本として、各般の事業活動を積極的に展開して参ります。

今年度も「支え合い 誰もが安心して 健やかに暮らせる 地域社会」の将来像の実現に向けて、役職員一体となり、社会福祉の充実向上のため努力して参りますので、市民皆様の更なるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【平成31年度】

社会福祉法人北上市社会福祉協議会 事業計画

Ⅰ 基本方針（抜粋）

本年度は、平成31年度から5カ年にわたり当協議会が取り組む第4次北上市地域福祉活動計画がスタートする初年度であり、その推進に当たっては、共通理解に基づく市民の参加、協力が重要であります。このことから、地域福祉懇談会等を通じて当該計画の内容について周知、普及を図るとともに、社会福祉協議会の認知度を更に高め、平成31年度の指標の達成に向けて各般の事業活動を展開して参ります。

本年度事業の計画に当たっては、消費税増税や自主財源が伸び悩むなど厳しい財政環境にあつて、第4次北上市地域福祉活動計画に掲げる10の重点項目（1ページに掲載）を基本として、事務事業の見直しを行うとともに、新たな事業にも積極的に取り組んで参ります。

事業の実施に当たっては、市民、自治会、ボランティア、企業・事業所、行政、民生委員・児童委員、福祉協力員並びに福祉、医療、保健の関係者の方々と、密接な連携を図り、第4次北上市地域福祉活動計画に掲げる次の5つの視点

- 1 お互い様の気持ちをもって
- 2 その人らしく安心して暮らす
- 3 孤立しないようにつなげる
- 4 より良いサービスを
- 5 市民・地域とともにある社協

を大切に、当協議会が掲げる将来像「支え合い 誰もが安心して 健やかに暮らせる 地域社会」の実現を目指して、各般の事業に取り組んで参ります。

【将来像】

支え合い 誰もが安心して 健やかに暮らせる 地域社会

【基本目標】

- 1 地域福祉を担う人づくり
- 2 地域福祉を支えるネットワークづくり
- 3 充実した福祉サービスの仕組みづくり
- 4 暮らしやすい地域環境づくり

重点事項 北上市地域福祉 活動計画基本目標 と具体事業

① 地域福祉を担う人づくり

きたかみ社協だより発行事業 ● 社会福祉大会 ● 福祉成人祝賀会 ● 敬老会事業への支援 ● 地域福祉懇談会 ● あいさつ運動推進事業 ● 社協出前講座 ● ボランティア講座 ● 福祉協力活動事業 ● ボランティア活動センター事業 ● 福祉人材Reスタート事業 ● ハウスクリーニング☆プロジェクト ● いきいきショップ☆ゆめいちば ● 車いす修理ボランティア事業 ● 児童・生徒のボランティア活動に係る情報交換

② 地域福祉を支えるネットワークづくり

ふれあいのまちづくり事業及び地域住民グループ支援事業(小地域ネットワーク活動) ● 避難者生活支援センター事業 ● コミュニティソーシャルワーカー活動事業 ● 生活支援コーディネーター活動事業 ● 地域ふくし課題解決ネットワーク事業 ● 広域社協事業

③ 充実した福祉サービスの仕組みづくり

なんでも心配ごと相談センター事業 ● なんでも心配ごと出張相談事業 ● 相談員スキルアップ事業 ● トータルガイドブック作成事業 ● ひきこもり等支援事業 ● 日常生活自立支援事業 ● 車いす及びチャイルドシート貸出事業 ● 在宅高齢者等配食サービス事業 ● 日常生活関連動作訓練事業(介護予防食事業) ● 北上おげんき発信事業 ● 障がい者等生活支援事業(視覚障がい者生活訓練教室) ● 声及び点字広報作成事業 ● 居宅介護支援事業 ● 障がい者相談支援事業 ● 訪問介護事業 ● 障害者等移動支援事業 ● 成年後見利用支援事業 ● 訪問理美容事業(ふれあいのまちづくり事業) ● 住まいの片付け応援事業 ● ふれあいデイサービス事業 ● 障害者地域活動支援センター事業 ● 障がい者等リフレッシュ事業 ● 子育て支援事業 ● ひとり親世帯支援事業 ● 出会いの場づくり事業 ● 生活困窮者自立支援事業 ● フードバンク運営事業 ● 子どもの学習支援事業(まるまる学び塾) ● 地域まるまる食堂(子ども食堂) ● 事業 ● たすけあい資金貸付事業 ● 生活福祉資金貸付事業

④ 暮らしやすい地域環境づくり

支え合いマップ作成事業 ● 救急医療情報キット配布事業 ● 買い物支援事業 ● ふれあい移送サービス事業 ● あんしん生活応援講座 ● 地域福祉活動応援事業 ● 災害ボランティアセンター事業 ● 社協出前講座(病気及び障がい理解編)

平成31年度 予算

収入 (単位：千円)

Table with 2 columns: Item, Amount. Total: 281,144. Includes items like 会費・寄附金収入, 市・県社協補助金収入, etc.

- ※1 主に身体障がいの方を対象にした通所による創作活動と機能訓練教室
※2 介護予防のための食生活指導、調理指導を行う事業
※3 地域の福祉活動を行う協力者を支援する事業
※4 赤い羽根共同募金から助成を受けて行う地域福祉活動事業

支出 (単位：千円) () は事業区分間等繰入金支出を含む支出

Table with 2 columns: Item, Amount. Total: 281,144(316,215). Includes items like 法人運営事業, 総合福祉センター運営事業, etc.

事業区分間等繰入金支出 35,071 ※実際の支出ではないが、経理区分間で繰出をする際に生じる支出

平成31年度 北上市社会福祉協議会 事務局体制

課名・職名	氏名
事務局長	松田 幸三
総務課長	高橋 勝幸
総務課	佐藤 剛
	岩館 いずみ
	及川 善治
地域福祉課長	鎌倉 陽子 (生活支援コーディネーター)
地域福祉課	松井 孝雄 (コミュニティソーシャルワーカー)
	工藤 司葉 (コミュニティソーシャルワーカー)
	関口 剛司 (コミュニティソーシャルワーカー)
	菊池 一希
	齋藤 美千代
	亀田 明美
	小原 加奈子
	千田 タキ
	児玉 イク子
	高橋 清子
相談支援課長	菊地 里枝
相談員	渡辺 津輝枝
なんでも心配ごと相談センター長	小原 善浩

課名・職名	氏名
暮らしの自立支援センター きたかみセンター長	菊地 里枝
相談支援員	古川 恵子
	清水 明洋
	及川 浩美
	竹田 一雄
	照井 睦子
避難者生活支援センター長	佐藤 泰洋
生活支援相談員	和泉 千枝子
	高橋 さおり
権利擁護センター専門員	菅 沼 信也 (総括)
	及川 健二
生活支援員	高橋 せい子
	高橋 裕子
	斉藤 幸子
	及川 邦代
	及川 幸子
	高橋 和弘
	菊池 智子
	高橋 淑恵
	浅野目 ひろみ
	介護福祉課長
介護福祉課	高橋 知美 (コミュニティソーシャルワーカー)
	八重樫 まゆみ

課名・職名	氏名
訪問介護事業所 サービス提供責任者	高橋 峰任 (主)
	大御堂 ひとみ
訪問介護事業所パートヘルパー 19名	
黒沢尻北支部	小原 房恵
黒沢尻東支部	伊藤 幹
黒沢尻西支部	高橋 美枝子
立花支部	今野 マユミ
飯豊支部	八重樫 好枝
二子支部	佐藤 良重
更木支部	小原 一枝
黒岩支部	昆 知子
口内支部	菅野 優紀
稲瀬支部	菊池 ユリ子
相去支部	伊藤 ゆかり
鬼柳支部	福盛田 千春
江釣子支部	高橋 富雄
和賀支部	菊池 千里
	高橋 陽子
江釣子老人福祉センター管理人	伊藤 郁子

職員退職のお知らせ

平成31年3月31日付で、次の職員が退職をしました。(カッコ内は退職時の役職)

- 千葉 茂 (事務局長) 辻 貴司 (暮らしの自立支援センターきたかみ相談支援員)
- 工藤 佑香 (暮らしの自立支援センターきたかみ相談支援員) 佐藤 典男 (避難者生活支援センター長)
- 高橋 淑恵 (訪問介護事業所サービス提供責任者)

福祉協力員委嘱のお知らせ (一斉改選)

当協議会では、きめ細やかな福祉活動を展開するため、地域福祉の推進役として「福祉協力員」を委嘱しています。この度一斉改選が行われ、4月5日(金)、北上市文化交流センターさくらホールにおいて委嘱状交付式を開催し342名(うち新任177名)の方が福祉協力員として委嘱されました。

福祉協力員は、市内のすべての行政区に配置されており、地域の中で支援を必要とする高齢者等への見守りや訪問活動、高齢者の集いの場「ふれあいデイサービス」の支援などを行うと共に、民生委員・児童委員と連携を図りながら当協議会の事業にご協力いただいております。

任期は平成31年4月1日から令和3年3月31日の2年間です。



各種講座のお知らせ

—— 北上市社会福祉協議会 ——

出前講座のご案内

当協議会の取り組みやボランティア活動、キャップハンディ体験（車いす体験、視覚障がい者体験、高齢者疑似体験等）、共同募金に関する事などについて、地域や学校の要請に応じて職員が会場に向向く「出前講座」を行っています。（北上市出前講座に登録）

実施予定日の2週間前までに、当協議会へご連絡の上、講師派遣依頼文書または申込書を提出ください。（北上市生涯学習文化課を通じてもお申込みいただけます。）費用は無料です。

平成31年度は下記の13の講座を実施しています。詳しい内容については、地域福祉課にお問い合わせください。

①社会福祉協議会の仕事
②地域まるまるす・ま・い・る プラン(北上市地域福祉活動計画)
③福祉活動・ボランティア活動のすすめ
④誰もが安心して暮らせる地域づくり
⑤避難者の生活支援活動
⑥金銭管理や福祉サービスの利用に不安な方へのお手伝い
⑦成年後見制度と利用支援事業
⑧暮らしや仕事、家計管理のお手伝い
⑨赤い羽根共同募金
⑩障がいのある方と接するときに
⑪地域福祉支え合いマップ
⑫コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の活動（新）
⑬福祉協力員が行う地域ボランティア（新）

参加者募集

福祉人材 Reスタート事業

ホームヘルパーなどの資格があり、結婚や出産、介護などで仕事を一時離職している方、資格はあるが就労の経験がない方を対象に、現行の介護保険制度や障がい福祉サービスの説明、居宅実習を行い、介護技術の振り返りなど再就職に向けた講座を開催します。



日時：6月22日(土)

対象：看護師（准看護師）、介護福祉士、ホームヘルパーの資格をお持ちの方

内容：現行制度の説明、介護職の基本視点とマネー、居宅への同行実習など

会場：北上市総合福祉センター

定員：5名程度

受講料：無料

申込み：6月7日(金)までに介護福祉課へ



同行援護従業者養成研修のお知らせ

同行援護従業者とは、移動に著しい困難を有する視覚障がい者に対し、外出時の同行や移動の援護、食事・排泄などの介護等を行う方のことを言います。当協議会では、この養成研修を一般と応用の2課程で実施します。下記の受講資格を満たす方が対象です。

受講資格

【一般課程】

次の①～⑧のいずれかの要件を満たす方で、平成31年3月31日において視覚障がい者に1年以上の直接処遇に従事した者（180日以上→実務経験証明書添付）

- ①介護福祉士
- ②介護職員実務者研修課程修了者
- ③介護職員基礎研修修了者
- ④居宅介護従業者養成研修1級課程修了者
- ⑤居宅介護職員初任者研修修了者
- ⑥ホームヘルパー養成研修1・2級課程修了者
- ⑦看護師 ⑧准看護師

【応用課程】

次の①～③のいずれかの要件を満たす者。なお、ホームヘルパー養成研修2級課程修了者については、平成31年3月31日において3年以上の実務経験のある者（540日以上→実務経験証明書添付）

- ①同行援護従業者養成研修一般課程を修了した者

- ②一般課程相当の研修を修了した者
- ③今回一般課程を同時に受講する予定の者

研修期間

一般課程：6月11日(火)～6月13日(木)

応用課程：6月17日(月)～6月18日(火)

会場

北上市総合福祉センター

定員

40名（一般課程20名、応用課程20名）

※ただし、参加人数によっては中止する場合があります。

受講料

一般課程：18,000円

（テキスト代、演習実費代、保険代等を含む）

応用課程：15,000円

（資料代、演習実費代、保険代等を含む）

但し、テキストをお持ちでない方は、別途テキスト代（一般課程用）が必要になります。

申込受付期間

5月7日(火)～5月20日(月)

書類必着

お問い合わせ先

介護福祉課



各地区であいさつ運動

地域のつながりや住民同士の信頼関係を築き、お互いが思いやりをもって安心して暮らせる地域をつくるため、当協議会では「あいさつで 深めよう 地域のきずな」をスローガンにあいさつ運動を推進しています。

今年度は、黒沢尻東、黒沢尻西、二子、更木、相去、鬼柳の6地区で実施しており、のぼり旗のほか啓発のためのチラシやポスターなどを作成し、取り組んでいます。鬼柳地区では、交通安全の立哨活動と合わせてあいさつ運動が行われ、登校中の児童・生徒や地域の方と元気なあいさつが交わされました。

家庭で、学校で、職場で、地域であいさつの輪を広げ、明るく安心して暮らせる住みよい地域を目指します。



社協支部情報

当協議会では、組織的活動を推進するため、市内の地区交流センター内等14カ所に支部を設置し、地域に密着した地域福祉活動を行っています。

江釣子支部

去る3月18日(月)、江釣子舞踊民謡協会会員様及び江釣子地区民有志の皆様より40,000円の寄付金をいただきました。これは、前日に行われた、江釣子舞踊民謡協会チャリティーショー第5回「踊りと唄のまつり」に寄せられた募金で、同協会より後藤孝男会長、菅原司副会長及び多田歌代子副会長が支部を訪れ、寄付金が贈呈されました。



5月12日は「民生委員・児童委員の日」

民生委員・児童委員とは

「民生委員法」と「児童委員法」に基づいて住民の中から選ばれ、厚生労働大臣から委嘱された、地域福祉の推進役です。このうち、特に児童福祉の相談支援を専門とする人を主任児童委員といいます。民生委員・児童委員は地区ごとに配置されており、主任児童委員は複数の地区にまたがって広く支援をしています。(任期3年・再任可)

全国の民生委員・児童委員(主任児童委員含む)は約23万人、岩手県では3,763人、北上市では201人が活動しています。

地域でどんな活動をしているの？

民生委員・児童委員は、日常生活の困りごとの“身近な相談役”です。お年寄り、心身に障がいのある方、育児や子どもの問題、生活困窮世帯など、生活上の相談に応じながら、必要な支援や関係機関につなげます。また、地域全体の見守り・訪問活動などを日常的に行っています。

当協議会でも、民生委員・児童委員と連携して行っている事業がたくさんあります。(小地域ネットワーク事業、たすけあい資金貸付事業、北上おげんき発信事業、ハウスクリーニング☆プロジェクトほか) 民生委員・児童委員、主任児童委員は、同じ地域に暮らす住民目線で、安心して住み続けられる地域づくりのためにさまざまな活動を行っています。

生活上の困りごとは、民生委員・児童委員、または主任児童委員へお気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、同じ地域に暮らす住民目線で、安心して住み続けられる地域づくりのためにさまざまな活動を行っています。

生活上の困りごとは、民生委員・児童委員、または主任児童委員へお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の担当委員を知りたい方は、下記へお問い合わせください。

北上市役所福祉課社会福祉係(電話 72-8213) 北上市社会福祉協議会(電話 64-1212)

北上市社会福祉協議会ボランティア活動センター からの お知らせ

ボランティア情報

ボラみみ

ボランティア

より情報

No. 52

移送サービス事業

運転ボランティア募集

移送サービスは、在宅で暮らしている高齢者等で既存の交通機関を利用することが困難な方を対象に、病院や公共機関への送迎を行う事業です。その運転ボランティアを募集します。

当協議会の車両を使用し、利用者を移送するための運転を行います。

- ・普通第二種免許を持っている方。
- ・普通第一種免許のみを持っている方でも、運転者講習(1日)を受講すれば、ボランティア活動ができます。受講料の個人負担はありません。(講習受講後に活動開始となります。)

活動日/時間:月曜日～金曜日、8:30～、13:00～(ボランティア活動ができる日を事前にお聞きし、活動計画を立てます)

活動費:1回の活動につき活動費500円を支給しています。

申込先 北上市社会福祉協議会ボランティア活動センター
電話 64-1212



いわて車いすフレンズ 車いす引き渡し式

アジアの国々では、車いすを購入することができず、日常生活に困っている人たちがたくさんいます。「いわて車いすフレンズ」は県内の工業高校生を中心に、利用されなくなった車いすを修理してアジア諸国へプレゼントするボランティア活動です。

北上市では、黒沢尻工業高校の生徒が車いす修理に取り組んでおり、2月26日(火)に引き渡し式が行われ、修理・整備された車いすを当協議会へ寄贈していただきました。



平成30年度に、黒沢尻工業高校の生徒が修理した車いすは全部で17台となり、岩手県社会福祉協議会を通じ、アジア諸国で車いすを必要としている方々に贈られます。

なお、この活動費の一部は、市民の皆様や企業から寄付いただいた使用済切手や書き損じはがきが活用されています。

☆使用済切手、書き損じはがき、ご自宅などで使われなくなった車いす(破損していない物)がありましたら、当協議会へご連絡ください。

ボランティア活動応援講座

去る3月17日(日)、ボランティア活動に関心のある市民、北上市内の事業所等に勤務している方、地域貢献活動等の担当者を対象に「ボランティア活動応援講座」を開催し、49名の方に参加いただきました。

今回は子ども食堂の支援や防災の取り組み、スポーツ少年団の支援など幅広い分野で地域のために活動されている岩手電力(株)・北良(株)代表取締役社長 笠井健氏より「災害対策と地域づくり～地域の企業が取り組む新たな社会貢献～」と題して、地域や社会の課題、被災者や病気を抱える方のニーズに対応するべく自社の技術等を活用して展開している多様な取り組みの紹介、今後の展望などについてご講演をいただきました。

また、NPO法人あすの黒岩を築く会事務局長 小田島光安氏より、地域に根ざしたNPO法人による地域振興の取り組み、TDK秋田(株)北上工場教育ボランティア部会 菊池光嘉氏より、高齢者施設での清掃活動や絶滅危惧種であるミナメダカの保護活動の取り組み、黒沢尻西地区ボランティア協議会会長 高橋いわず子氏より、地域の子どもの対象としたミニミニ運動会の開催やハウスクリーニング☆プロジェクトへの協力などの取り組みが紹介されました。

参加者からは「地域や企業の皆さんが色々と活動していることに感動し、心強く思った」「地域や社会に対して何ができるのか考えて、行動に移していきたい」という感想が聞かれました。



information

インフォメーション

■特別会員名簿（敬称略・順不同、3/31迄受付分）

当協議会の「北上市の社会福祉・地域福祉の推進を図る」という目的に賛同する企業・法人等を特別会員としており、会費の納入や事業への参加により地域福祉の向上に寄与いただいております。

- (株)三協製作所 ●(株)村崎野タクシー

特別会員のお申込み・お問い合わせは、総務課まで

子どもの学習支援事業

まるまる学び塾のご紹介

～小・中学生の勉強のお手伝いをしています～



まるまる学び塾では、ひとり親世帯や準要保護世帯等の小・中学生等を対象に、学習支援ボランティアの協力のもと、子ども達の勉強のお手伝いをしたり、安心して過ごせる居場所づくりを行っています。

土曜日に開催するときは、食事ボランティアに調理していただいた昼食をみんなでいただきます。

■実施日時

- 第1 木曜日・第3 木曜日 17時～19時
- 第2 土曜日・第4 土曜日 10時半～14時

お問い合わせ

相談支援課（暮らしの自立支援センターきたかみ）
直通携帯電話 080-2813-5524

障がい者等リフレッシュ事業 参加者募集!

ふれあいハイキング

心身に障がいを持つ方を対象に、仲間とふれあい、親睦を図り、社会参加の促進と生きがいを高めることを目的にバスハイクを実施します。

日時 5月24日（金） ※到着時間は予定です
午前9時～午後4時15分（受付8時30分～）

行先 盛岡手づくり村 ほか

対象 北上市内在住の障がい者とその家族、介護者

定員 50名程度

申込締切 5月15日（水）

※昼食代等の一部として1人2,000円を負担いただきます。

お申込みは地域福祉課まで

地域福祉活動応援事業 助成金募集のお知らせ

当協議会では、地域福祉力の向上を図るため、地域で行われている福祉活動の充実や新たに取り組む福祉活動などを応援することを目的に助成を行います。

【助成対象団体】

北上市内で地域福祉活動を行う住民団体

【助成対象活動期間】

平成31年度

【活動内容】

北上市内で、地域福祉を推進する先進的な活動、地域の新たな福祉課題へ取り組む活動や地域福祉活動を通じた地域の活性化を図る活動

【助成金額】

1団体につき10万円を上限

【応募期間】

4月26日（金）～5月15日（水）

お問い合わせ先 総務課

ホームヘルパー募集

当協議会では、下記の通りホームヘルパーを募集しています。介護福祉課へお気軽にお問い合わせください。

職種・募集人員	訪問介護員（サービス提供責任者）…2名
業務内容	ケアプラン（訪問介護計画）の作成、スケジュール管理、利用者のお宅へ訪問し身体介護、生活援助等を行います。事務作業はパソコン管理になります。
就業時間	午前9時15分から午後4時 （ただし、勤務シフトによる）
勤務日等	月曜日から金曜日 （ただし、勤務シフトにより土日勤務の場合あり）
雇用形態	非常勤職員
必要資格	介護福祉士、普通自動車運転免許
給与	当協議会規定による
募集期間	5月7日（火）～6月6日（木）
面接日及び会場	6月20日（木）13時30分から 北上市総合福祉センター （北上市常盤台二丁目1-63）

社協だよりの表紙に掲載する写真を募集します。

きたかみ社協だよりを、より身近な広報紙としてご覧いただけるよう、表紙の写真を募集します。

「しあわせ」「心温まる」「ほっこりする」など福祉を感じさせる写真をご応募ください。※必ず、写っている人物の承諾を得てください。

写真データを外部記憶媒体に収めて当協議会地域福祉課まで持参するか、電子メールに添付して送信してください。その際、①写真の説明、②氏名、③住所、④年齢、⑤電話番号、⑥Eメールアドレスを記載してください。（現物の写真の場合、編集過程で画質が落ちてしまうため、データでの投稿を推奨しています。）

【注意事項】

- ・写真掲載の際は、住所（地区名）と氏名を掲載します。
- ・応募写真に関する著作権、肖像権等の問題が発生した場合、その責任及び解決はすべて応募者に帰属するものとします。
- ・掲載は不定期です。また、選定の結果、掲載できない場合もあります。

- 当広報紙内で、問い合わせ先電話番号の記載がない記事については、全て下記にお問い合わせください。
北上市社会福祉協議会 電話 64-1212

- 北上市社会福祉協議会ホームページもぜひご覧ください。
<https://www.kitakami-shakyo.jp/>

